②

松山市男女共同参画事業実施計画
令和7年度　実績報告（統計版）

令和８年７月
松山市 市民部 人権・共生社会推進課

松山市男女共同参画事業実施計画の概要

- 第4次松山市男女共同参画基本計画（以下、基本計画という）を実効性のあるものとするためにR5～7年度を計画期間として策定

- 基本計画の主要課題・重点目標に関連する事業を選定、掲載

- 掲載事業数は、155事業（再掲含む）

- 155事業中、特に進捗管理が必要な事業を選定して74事業（再掲を除くと54事業）に数値目標を設定

基本計画と事業実施計画の関係について

主要課題	重点目標	事業実施計画に記載の関連事業数（再掲を含む）
男女の人権の尊重 ～互いを理解し尊重します～	男女間のあらゆる暴力の根絶	18
	生涯を通じた男女の健康支援	15
	メディアでの男女の人権の尊重	5
社会制度・慣行の見直しと意識改革 ～豊かに暮らせる社会を実現します～	社会での制度や慣行についての見直し	5
	誰もが安心して暮らせる条件の整備	18
方針決定過程への女性の参画拡大 ～多様な意見が反映される社会を目指します～	市の政策・方針決定過程への女性の参画拡大	5
	地域・職場の方針決定過程への女性の参画拡大	11
仕事と生活の調和 ～仕事と生活の調和が図られる社会を目指します～	雇用等の分野での男女平等と働き方の見直し	19
	男性の家事・育児・介護等への参画推進	6
	安心して子どもを産み育てられる環境整備	25
地域防災分野での男女共同参画 ～災害時こそ互いを配慮します～	男女共同参画の視点を取り入れた地域防災力の充実強化	5
	男女共同参画の視点を取り入れた防災・減災・復興体制の確立	7
教育分野での男女共同参画 ～豊かな人間性を育む教育を目指します～	男女平等を推進する教育・学習の充実	12
	多様な選択を可能にする教育・学習の充実	4

実績報告の概要

- 各事業を担当課で自己評価（目標への達成度、課題、成果など）
- 全事業を人権・共生社会推進課で取りまとめ・分析(各事業の詳細は別紙)
- 男女共同参画会議でのご意見を加え、報告書を市ホームページに掲載
- 「男女共同参画への配慮度」の項目では、各事業実施の際、男女共同参画の視点を持って取り組んでいるかについて、５つの項目で自己評価した結果を記載

松山市男女共同参画事業実施計画　実施状況一覧

主要課題	事業数	中止	一部中止・縮小・変更
1　男女の人権の尊重 ～互いを理解し尊重します～	38	0	0
2　社会制度・慣行の見直しと意識改革 ～豊かに暮らせる社会を目指します～	23	1	0
3　方針決定過程への女性の参画拡大 ～多様な意見が反映される社会を目指します～	16	1	0
4　仕事と生活の調和 ～仕事と生活の調和が図られる社会を目指します～	50	1	0
5　地域防災分野での男女共同参画 ～災害時こそ互いを配慮します～	12	0	0
6　教育分野での男女共同参画 ～豊かな人間性を育む教育を目指します～	16	0	0
合計	155	3	0

松山市男女共同参画事業実施計画　自己評価一覧

主要課題	目標達成度（数値目標の対象事業のみ）			男女共同参画への配慮度
	100%以上	80～99%	80%未満	
1　男女の人権の尊重 ～互いを理解し尊重します～	53.3% (8/15)	33.3% (5/15)	13.3% (2/15)	97.6% (202/207)
2　社会制度・慣行の見直しと意識改革 ～豊かに暮らせる社会を目指します～	90.0% (9/10)	0.0% (0/10)	10.0% (1/10)	95.3% (102/107)
3　方針決定過程への女性の参画拡大 ～多様な意見が反映される社会を目指します～	75.0% (6/8)	12.5% (1/8)	12.5% (1/8)	100.0% (69/69)
4　仕事と生活の調和 ～仕事と生活の調和が図られる社会を目指します～	65.4% (17/26)	11.5% (3/26)	23.1% (6/26)	99.6% (230/231)
5　地域防災分野での男女共同参画 ～災害時こそ互いを配慮します～	100.0% (4/4)	0.0% (0/4)	0.0% (0/4)	98.2% (55/56)
6　教育分野での男女共同参画 ～豊かな人間性を育む教育を目指します～	81.8% (9/11)	9.1% (1/11)	9.1% (1/11)	97.4% (76/78)
事業実施計画全体	71.6% (53/74)	13.5% (10/74)	14.9% (11/74)	98.1% (734/748)

主要課題１　男女の人権の尊重
～互いを理解し尊重します～

重点目標	事業実施計画に記載の関連事業名 ※（）内は通番
男女間のあらゆる暴力の根絶	(1)市民に対するDV等に関する啓発 (9)DV等に対応する相談員の資質の向上 (17)教職員研修事業（性教育）　など　　計１８事業
生涯を通じた男女の健康支援	(21)地域包括支援センター運営事業 (22)高齢者いきいきチャレンジ事業　など 計１５事業
メディアでの男女の人権の尊重	(34)ネットトラブルから子どもを守る取り組み　など 計　５事業

【成果と課題】

・コムズの相談事業では、ホームページやリーフレットによる広報活動を強化し、全体的に相談数が増加した。また、専門相談員対象の相談後アンケートでは、満足度は高く、質の高い相談事業を行うことができた。

・市職員、教員に対し、コンプライアンス研修を行ったことで、ハラスメントや性暴力防止の意識を高め、健全な職場環境の確保や不祥事防止に繋がった。

・令和６年４月に困難な問題を抱える女性への支援に関する法律が施行され、女性相談支援員が支援する対象者の範囲が拡大した。引き続き、定期的に研修会等へ参加し、さらなる知識や技術の向上等に努めていく。

主要課題２　社会制度・慣行の見直しと意識改革
～豊かに暮らせる社会を目指します～

重点目標	事業実施計画に記載の関連事業名 ※（）内は通番
社会での制度や慣行についての見直し	(39)人権啓発推進員の養成 (40)市民が主体となった男女共同参画の意識啓発 (42)男女共同参画に関する各種実態調査　　など 計　５事業
誰もが安心して暮らせる条件の整備	(44)介護予防と認知症サポーターの養成 (58)松山市子ども健全育成事業など　　計１８事業

【成果と課題】

・社会制度や慣行を見直すため、コムズの講座や人権啓発推進員養成講座では、アンコンシャス・バイアス（無意識の思い込み）の解消やジェンダー平等の実現、差別を解消するために必要なことについて学ぶ講座を実施した。

・毎週土曜日の「松山市こども健全育成事業（土曜塾）」は、令和7年度から開催会場を1か所増やして市内4か所で開催し、参加登録者149名（ひとり親世帯122名、低所得者世帯27名）、延べ2,061名が参加しており、参加した中学３年生の高校進学率が98%と、学習の場としての成果があがっているほか、大学生サポーターとの触れ合いによって、心の成長にもつながっている。

・人権啓発推進員養成講座や介護予防のふれあい・いきいきサロン参加者の高齢化や固定化が課題となっている。

主要課題３　方針決定過程への女性の参画拡大
～多様な意見が反映される社会を目指します～

重点目標	事業実施計画に記載の関連事業名 ※（）内は通番
市の政策・方針決定過程への女性の参画拡大	(62)市審議会等の女性登用率の向上促進 (63)市女性職員の職域拡大および管理職の登用促進　　など 計　５事業
地域・職場の方針決定過程への女性の参画拡大	(67)切れ目のない全世代型防災リーダー育成事業 (69)人材育成に関する講座　　など　　計１１事業

【成果と課題】

・市職員の女性登用に対する意識改革など女性活躍に関する研修や男性職員の育児休業の取得促進などにより、市全体として男女共同参画の取り組みを推し進めた。

・防災分野においても男女共同参画の視点を取り入れることの重要性を伝えた。

・松山市審議会等の女性登用率は令和7年4月1日時点で47.1%、令和8年4月1日時点で45.7%である。令和11年4月1日時点の目標値の50%達成に向けて、より一層の取組を要する。

主要課題４　仕事と生活の調和
～仕事と生活の調和が図られる社会を目指します～

重点目標	事業実施計画に記載の関連事業名 ※（）内は通番
雇用等の分野での男女平等と働き方の見直し	(88)若者のライフデザイン支援事業 (96)松山市テレワーク在宅就労の促進　など 計１９事業
男性の家事・育児・介護等への参画推進	(99)市男性職員の育児休暇取得の促進　など 計　６事業
安心して子どもを産み育てられる環境整備	(103)休日子どもカレッジ推進事業 (105)児童クラブ運営事業　など　　計　２５事業

【成果と課題】

・ワーク・ライフ・バランスを推進する上で重要なアンコンシャス・バイアス（無意識の思い込み）の解消や男性の育児休業などに関する講座を、企業に対する人権啓発講座やコムズの出張講座などで実施したほか、男性の家事参画を目的とした講座を実施し、参加した男性からも好評を得た。

・男性の育児取得に関する理解が深まり、市職員の取得率が向上した。

・まどんな応援宣言事業所認証制度については、市内企業等の意識を啓発し、女性活躍や仕事と家庭の両立支援などに取り組む契機になる制度として平成２７年度に創設したが、制度を見直し、今後はより充実した支援へと移行する。「女性活躍モデル企業育成事業」を実施し、愛媛県の「ひめボス宣言事業所認証制度」との連携を強化する。

主要課題５　地域防災分野での男女共同参画
～災害時こそ互いを配慮します～

重点目標	事業実施計画に記載の関連事業名 ※（）内は通番
男女共同参画の視点を取り入れた地域防災力の充実強化	(128)松山のひととまちを守る！防災士養成事業 (130)自主防災組織育成事業　など　　計　５事業
男女共同参画の視点を取り入れた防災・減災・復興体制の確立	(134)松山市地域防災計画の進捗管理 (138)災害用物資資機材整備事業　　など　計　７事業

【成果と課題】

・「防災士フォローアッププログラム」で「男女共同参画と防災」をテーマに研修を実施したほか、避難所の運営や物資の備蓄、復興対策などで女性の意見を尊重することを地域防災計画に明記するとともに、避難所での衛生面に配慮し、入り口が分かれ、女性が安心して利用できるトイレカー配備を行った。

・女性防災士の割合は25.7%と目標を達成したが、災害時に様々な視点からの支援を実現するため、より一層の向上が求められる。

主要課題６　教育分野での男女共同参画
～豊かな人間性を育む教育を目指します～

重点目標	事業実施計画に記載の関連事業名 ※（）内は通番
男女平等を推進する教育・学習の充実	(140)学校等との連携による男女共同参画の意識啓発 (145)地区人権教育の推進　など　　計１２事業
多様な選択を可能にする教育・学習の充実	(152)元気活力支援事業 (153)男女共同参画に関する出張講座の開催　など 計　４事業

【成果と課題】

・女子学生・生徒の理工系分野への進学状況は他の分野と比較して低い状況にあるため、小学校の女子児童とその保護者を対象に、高校の女子生徒が講師を務め、サイエンスに触れる講座「親子で学ぼう～理科好き女子は愛媛大附属高に集合！～」を実施し、女子児童や保護者が理工系分野への関心・理解を深める機会を提供できた。

・公民館本館や分館・集会所などを単位とした学習会では、「男らしさ/女らしさ」について参加者同士で話合いを行ったり、「女性の人権」をテーマに講演会を開催した公民館等があったほか、人権全般をテーマとした講演会や啓発DVD視聴の中に、男女共同参画の視点を取り入れ、性別による差別・偏見に対する意識啓発を図る公民館等もあった。

・対象者や希望するテーマに応じて、講師や内容を選定するなど、開催ごとに内容を検討し、効果的な周知を行っていく必要がある。

総評

- 数値目標を設定している事業が155事業中74事業（再掲含む）で、そのうち目標を100%達成しているものが53事業（71.6%）であった。
- 主要課題１は、目標を100%達成している事業が53.3%で、昨年度に続き、他の主要課題と比べて低い数値となっている。しかし、相談事業の周知を強化したことにより、昨年度よりも相談件数が増え、新規の利用者が増加傾向にあるなど、認知度は上がってきている。
- 「男性の生活的自立や家事参加等に関する関連講座」の参加者が増えるよう、男性が興味を持ちやすいテーマで企画しているが、伸び悩んでいるため、さらなる工夫が求められる。
- 男女共同参画への配慮度は、全ての主要課題で95%を超えており、事業実施の際の配慮が実現されているが、より一層の向上が求められる。

委員からの提言

- 男女共同参画推進センターでの社会保険労務士への相談件数が少なかったということだが、働き方や職場の問題を抱えている人は多いと思うので、社会保険労務士に何が相談できるかアピールすることが大切である。
- DVの早期発見、早期対応のためには子育て支援機関等との連携や子育て世帯間の情報網から情報を掴むことが重要である。
- 「男性の生活的自立や家事参加等に関する関連講座」の参加者を増やすためには、企業団体に協力をいただき、育休の予定のある方に参加いただけるよう広報等を行うことが有効だと思う。
- 「若者のライフデザイン支援事業」では、自らのライフステージをプランニングする材料として、医学的な情報の発信もするとよいのではないか。
- 災害支援の現場では、トイレの衛生環境や安全性が問題になるため、感染防止や安心して利用できる環境整備は大変重要で、清掃用品も行き届くよう整備が必要であり、平時からの避難所や公共施設のトイレ環境整備が重要である。